

残り1周1.14秒 残り半周で0.74秒リードも ニュウガン



金銀銅 日本 田畑 小平 穂積

あ〜逃げ切れず

0.02秒差

バンクーバー五輪



女子団体追い抜きに田畑真紀、穂積雅子

（ともにタイチ）小平奈緒（相沢病院）のメンバーで臨んだ日本は決勝でドイツに敗れ、2位で銀メダルを獲得した。準決勝でポーランドを破った日本は、決勝で中盤までリードを続けたが終盤に失速し、ラスト半周でドイツに逆転された。日本のタイムは3分2秒84で、ドイツとの差は0秒02だった。15歳の高木美帆（北海道・札幌中）はこの種目に出場しなかった。日本のスピードスケート女子の2位は過去最高成績。1992年アルベールビル五輪1500分の橋本聖子、94年リレハンメル五輪5000分の山本宏美、98年長野五輪5000分の岡崎朋美（富士急）の銅メダルがこれまで最高だった。

高木美帆の話 出たかった思いはあるし、コンマ差で悔しいところはあるけど、先輩たちの頑張っている姿を見て、すごいなと感動した。自分はまだメダリストにならなくてよかった。この思いがソチ（五輪）につながるのかなと思う。

惜しかったでもスピードスケート日本女子最高メダル

出番なし美帆は気分だけメダリスト

女子団体追い抜き

女子団体追い抜きでは出場機会のなかった高木（右から2人目）だが、田畑（左端）、小平（左から2人目）、穂積（右端）の銀メダルを首にかけ、気分はメダリスト（AP）の丸を掲げリンクを回る（左から）穂積、田畑、高木、小平。切り込み写真は笑顔で銀メダルを手にする（左から）田畑、小平、穂積（共同）

日刊スポーツ NIKKAN SPORTS

2010年2月28日 10:00 (平成22年)



気になる結果はケータイでもチェック！
スポーツニュース満載！！

朝日・日刊スポーツ

